

# お知らせ



ご意見・ご感想をお寄せください  
●山形県子育て若者応援部若者活躍・男女共同参画課  
☎ 023-630-2694 FAX 023-632-8238

## 毎月第3日曜は「家庭の日」

子育てにおいて家庭が果たす役割は大変重要です。そこで、家族のきずなを大切にす日として、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、併せて月別の取組みテーマを提案しています。

### 【月別テーマ】

- 4月 社会のルールやマナーを身につける
- 5月 家族と一緒に過ごす時間を増やす
- 6月 家族みんなで自然に親しむ
- 7月 夏休みの交通事故や水の事故、  
子どもの非行を防ぐ
- 8月 地域の人々とふれあい、交流を深める
- 9月 お年寄りを敬い、お互いを思いやる

## 山形県青少年育成県民会議の活動について御理解と御協力をお願いします!

### 地域の大人のためのインターネット利用に関する研修会の開催

11月30日(月)に「地域の大人のためのインターネット利用に関する研修会」を開催しました。

昨年度に引き続き、経済産業省の補助金事業である「インターネット安全教室」を活用して、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン形式で開催しました。

この事業は、青少年に対する情報モラル・セキュリティ教育の普及のために教育・啓発活動のできる指導者の育成等を目的に全国で実施されています。

当日は、県庁講堂と神奈川県の講師、県内の青少年育成関係機関の職員などの職場や自宅のパソコンをオンラインで結んで開催し、約60名の方が参加しました。

講師のインターネット安全教室事務局の宮川様から、インターネットを介した青少年被害の現状や、インターネット利用にあたり、青少年に伝えるべきポイントなどについて学びました。



### 青少年のための環境づくり懇談会の開催

11月30日(月)に県庁講堂にて「令和2年度青少年のための環境づくり懇談会」を新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮したうえで関係機関及び関係業界団体の皆様にご出席いただき、開催しました。



はじめに県の関係各課の担当者からの少年補導やいじめの現状報告などがあり、続いて、携帯電話のフィルタリング設定の変更手続きなどについて質疑が行われました。

最後に、「令和2年度青少年のための環境づくり懇談会申し合わせ事項」が承認、決定され、関係業界がこれに基づき、今後の青少年を取り巻く環境の浄化に取り組むことを申し合わせました。決定した「申し合わせ事項」は、ホームページへ掲載しております。



### 広報啓発活動の実施

### モンテディオ山形ホーム戦での「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動の広報・啓発

11月11日(水) NDソフトウエアスタジアムで開催されたモンテディオ山形ホーム戦において、「児童虐待防止オレンジリボンキャンペーン」と連携して、来場者に対し、「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動の広報・啓発活動を行いました。



### 山形県青少年育成県民会議入会のご案内

当会議では、次世代を担う青少年の健全な育成を図るため、「大人が変われば子ども変わる」県民運動や「いじめ・非行をなくそう、やまがた県民運動」を展開しています。活動や趣旨にご賛同・ご協力いただける新規会員の方を募集しております。機関誌をご覧になっている皆様からも、ぜひお声がけをお願いいたします。

### 問合せ・申込み先

山形県青少年育成県民会議事務局  
(県若者活躍・男女共同参画課内)  
TEL: 023-630-2727  
FAX: 023-632-8238



### ☆会員の種類と会費

- ・特別会員 (103万円)
- ・賛助会員 (105千円)
- ・団体会員 (101千円)
- ・個人会員 (101千円)

# 見守る目・育む芽 44

- 目次 P2 県内団体の内閣府「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」受賞者、若者支援コンシェルジュの紹介
- P3 “いじめ・非行をなくそう” やまがた県民運動による「コロナ差別ノー!宣言」(あったかハートリレープロジェクト)の実施
- P4 お知らせ



## ～「春のあんしんネット・新学期一斉行動」を実施しています～ 2月～5月

### ○青少年のインターネット利用状況

近年、スマートフォン等のインターネット接続機器の利用が急速に進み、多くの子ども達がSNSやオンラインゲーム等を利用するのが当たり前になっています。県教育庁義務教育課の調査によると、インターネットに接続できる機器の所有率は高くなってはいますが、有害サイト等への接続を防ぐフィルタリングの設定率は低い状況となっており、犯罪被害に巻き込まれることも心配されます。

令和2年度情報端末の使用状況及び学校における指導状況の定期調査(後期)  
(県教育庁義務教育課調査)

- ・インターネットに接続できる機器の所有率
  - 小学生 78.4%
  - 中学生 95.2%
- ・フィルタリングの設定率
  - 小学生 38.6% (1年生を除く)
  - 中学生 49.7%

### ○「春のあんしんネット・新学期一斉行動」の実施

毎年多くの子ども達が初めて自分専用のスマートフォン等を手にする進学・新入学の時期(2月～5月)に重点を置き、国や県の関係機関などが連携してスマートフォン等の安全・安心な利用のための働きかけを行っています。家庭での積極的な取組みと見守りが子ども達を守ります。まずは、保護者が率先して子どもと話し合い、フィルタリング設定や家庭内でのルール作りを取り組みましょう。

## お子様のスマホや携帯電話には、フィルタリング設定を!

インターネットの危険からお子様を守るためには、ネット利用を子ども任せにせず、保護者の皆様自身が、その危険性を認識し、お子様と話し合いながら、正しい利用を指導していくことが大切です。

## インターネットの使い方について、家庭のルールを作りましょう!

### ルール作りの例

- 利用する時間帯や場所を決める。
- パスワードを保護者が管理する。
- 自分の名前や住所を教えない。
- 悩みやトラブルは必ず親に報告、連絡、相談する。
- ルール違反をしたら、一時利用禁止とする。



## 青少年が犯罪に巻き込まれる恐れがあります!～青少年を取り巻く現状～

### 薬物犯罪の現状について

全国的に若者の大麻汚染が広がっており、法務省が発行する「令和2年版犯罪白書」によれば、令和元年の20歳代の大麻取締法違反の検挙人員は1,950人で、前年から28.2%増、20歳未満の検挙人員は609人で前年から42.0%増となっています。

「誘われて」「興味本位で」等の安易な理由で大麻を使用するケースもあるようですが、青少年のうちから、大麻を含め違法薬物の危険性について、しっかりと教えていくことが大切です。

**大麻は使用しない!  
買わない!関わらない!**



### 自撮り被害について

SNS等で知り合った相手から青少年が騙されたりするなどして、裸や下着姿の写真を送られる「自撮り被害」が発生しています。

インターネット上に流れた画像を、完全に回収・消去することは不可能です。自撮り被害に限らず、インターネットには様々な危険が潜んでいることを家族で学び、被害にあわないためにも、「個人情報や写真は送らない」「ネット上の相手とは会わない」を徹底しましょう。

**自撮り被害STOP!**



## くしびきこしゃってプロジェクト(鶴岡市) 「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」内閣府特命担当大臣表彰受賞!!

今年度、地域の魅力の発信と集いの場の創出を行っている鶴岡市の団体「くしびきこしゃってプロジェクト」が、「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」内閣府特命担当大臣表彰を受賞しました。

この表彰は、子供や若者が、地域や社会の輝く未来に向けて行った社会貢献活動において、特に顕著な功績があったと認められる個人や団体などを表彰するもので、当団体が選ばれました。

くしびきこしゃってプロジェクトは、鶴岡まちづくり塾柳引グループのメンバーが、若い世代の「地元離れ」を解消するため、プロジェクトを立ち上げ、地域の木材を使用したワークショップや「農、食、手しごと」のカテゴリーでものづくりを実践している出展者を集めた手作り市「こしゃってマルシェ」の開催を通して、地域の魅力を地域の人に再発見してもらうことや地域の人が集まる「場」の創出に貢献しています。



### 団体紹介

#### くしびきこしゃってプロジェクト

代表:宮城妙さん

鶴岡市にて平成26年に設立。現在は17名で活動。手作り市「こしゃってマルシェ」や地域の木材を使用したワークショップなどを開催。平成28年「2016年やまがた公益大賞」受賞。令和元年度「輝けやまがた若者大賞」受賞。



## 地域活動を頑張る若者のみなさんのチャレンジを応援します! ～若者向けの元気応援窓口 若者支援コンシェルジュ～

県内の若者(40歳位まで)が、地域活動に関して気軽に相談できる窓口を設置しています。

### なんでも相談窓口

これから地域活動を始めたい方から活動中の方まで、活動を展開する上で知りたいことなど、相談を受け付けます。

### “若者サポーター”の派遣

相談内容に応じて、地域活動の実践者が、皆さんのしたいことをお手伝いします。

### おこしあいネット(HP)で情報発信

団体の紹介やイベント情報の発信などを通して交流を深め、山形を盛り上げるためのサイトです。

### サポーター利用者の声

学生有志団体 マツリドさん

初イベント企画で不馴れだった僕らでしたが、協賛依頼書作成や企画調整など、なくてはならない部分をフォローしていただいたおかげで、無事に開催することができました! 若者なら無料というのも、恵まれています。ありがとうございました!



「花笠×光の演出 ハナガサデライト」を企画したマツリドの皆さん

SNSメッセージからでもお問合せいただけます!

### 若者支援コンシェルジュ事務局

受付:月～金(祝祭日除く)  
9:00～19:00  
☎ 070-5621-7111



LINE



Facebook

## “いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動による 「コロナ差別ノー!宣言」県民運動(あったかハートリレープロジェクト)の実施

“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動では、コロナ差別を行わない決意を表明し、医療従事者等に感謝の思いを伝える「コロナ差別ノー!宣言」県民運動(あったかハートリレープロジェクト)の趣旨に賛同し、青少年の健やかな成長に向け、コロナ差別やいじめのない社会づくりに取り組んでいくこととしました。

### コロナ差別ノー!宣言 ～“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動ver.～

私たちは、“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動を通して、コロナによる差別や誹謗中傷、いじめのない社会を実現し、次代を担う青少年が健やかに成長できる山形県づくりに取り組んでいくことを宣言します。

1. 私たちは、青少年の手本となって、感染者や医療従事者、その家族に思いやりの心を持って接し、誹謗中傷は決して行いません。
2. 私たちは、青少年と一緒に、医療従事者をはじめとした、県民生活を支えている方々に感謝し応援します。
3. 私たちは、コロナ禍においても、青少年一人ひとりが、幸せに育ち、自立できるよう見守り、育み、支援していきます。

令和3年1月14日



山形県青少年育成県民会議  
山形県  
山形県教育委員会  
山形県警察

コロナ差別  
ノー!

令和3年1月14日(木)には、山形県青少年育成県民会議、県、県教育庁、県警察の代表者のほか、県内4地区の青少年育成連絡協議会などの関係機関が県庁講堂やオンラインで集まり、「コロナ差別ノー!」を宣言するスタートアップイベントを開催しました。



### 県内の取組みの紹介

#### 遊佐町青少年育成町民会議

町のキャラクターを入れたポスターを作成し、町内の学校・町づくりセンターなど各施設へ掲示

#### 御担当者様の声

住みやすい遊佐町実現に努力し、感謝の気持ちを忘れず思いやりの心をもって行動する町民の象徴「米～ちゃん」が県民運動に賛同します。町民のあたたかい心がハートの形になって、町全体、他の市町村にリレーします。



その他の市町村においても青少年育成市町村民会議の情報誌などへ宣言文を掲載し、「コロナ差別ノー!宣言」県民運動を広く周知啓発しました。

## 青少年の相談窓口 一人で悩んでいませんか?困った時はすぐに相談してください。

### いじめ等の子どものSOSに関する相談

24時間子供SOSダイヤル(県教育センター)  
☎ 0120-0-78310 ※24時間受付  
(直通: ☎ 023-654-8383)

### 教育全般

教育相談ダイヤル(県教育センター)  
☎ 023-654-8181  
※月～金 8:30～20:30 土・日・祝日 8:30～17:30

### 教育相談メール

non-ijime@pref.yamagata.jp(県教育センター)  
※返信にはお時間をいただいております。

県教育センターのHP、教育相談のページをご覧ください。

### 少年の非行や事件、その他悩み事に関する相談

ヤングテレホンコーナー  
(県警察本部人身安全少年課)  
☎ 023-642-1777 ※24時間受付

### 虐待を疑ったとき

児童相談所全国共通3桁  
(近くの児童相談所へ繋がります)  
☎ 189 ※24時間受付

